

横山地区流雪溝に 1億1000万円

平成21年度予算は、3月10日に予算特別委員会を設置し、全体審査をおこないました。各分科会で審査した後、最終日の13日に各分科会委員長から予算特別委員会委員長へ報告がおこなわれ、本会議では委員長から議長へ審査の結果が報告されました。採決では、全員起立で21年度一般会計と特別会計を可決しました。

一般会計

- ・関 幸悦 議員
 - Q 環境交付金事業の整備計画の内容は。
 - A ギフチョウ、ヒメギフチョウ保存会で生息地の下刈りと景観保全事業で虹ヶ丘の下刈りと間伐等を行う計画です。
 - Q 延長保育の現状は。
 - A 朝は7時から8時半まで、夕方は4時から7時までそれぞれ3つの保育園で月額20000円の利用者負担で実施しています。
- ・村岡 藤弥 議員
 - Q 温泉施設工事請負費の内容は。
 - A 温泉法の改正に対応してメタンガスを抜く工事が主です。
 - Q 里山スキー場の今後の運営は。
 - A 圧雪車が古くなっており、圧雪車しだいで今後の運行も検討が必要になると考えています。
- ・遠藤 宏司 議員
 - Q この大不況に対応する緊急雇用対策は。
 - A 緊急雇用対策として800万円、雇用再生対策として1800万円を全額国庫負担でいただくので基金に積み立て2年3年間の雇用対策に使う考えです。
 - Q 地域活性化生活対策としてプレミアム商品券を発行するという内容は。
 - A 商店街活性化事業として町が300万円を乗せてプレミアム商品券2000万円を発行します。
 - Q 整備が完了したのに駅周辺の除排雪委託料とあるが内容は。
 - A 駅舎北側の駐輪場周辺は排雪するしかないです、その委託料です。
- ・齋藤 公一 議員
 - Q 道路除雪費が昨年比で3089万円少ない理由と道路橋りょう維持費
 - A 商工会に対し、プレミアム商品券の上乗せ分として300万円を助成する考えです。
 - Q 1億1000万円のの中身は。
 - A 昨年度ロータリ除雪車を約3100万円で購入したからです。1億1000万円の内訳は横山地区流雪溝の工事費です。



活性化に向けてプレミアム券発行



がんばれ！モンテディオ

- ・北村山公立病院の負担金が増えているが経営状況は。
- A 19年度経常損失は約1億2000万円くらいです。電子カルテ化を目指して二ヶ年で8億円を投じますが、本年度収支をトントンにするよう病院長以下がんばっています。
- ・若賀 清 議員
 - Q タバコ税収が大幅に落ち込んでいるがその内容は。
 - A 健康面から吸う人口の減少に加え、昨年5月から成人識別自販機タスポカードの義務付けにより、税収が入らないコンビニからの購入が大幅に増えたことなどです。
 - Q あつたまりランドの地デジ対応は。
 - A 虹の館の客室、温泉間のロビー等20年度で地デジ対応は完了しています。
- ・他市町村ではモンテディオのJ1昇格を支援しているが大石田町では、行政先行よりも、民間レベルで広く応援していく体制作りを体育協会等と検討します。
- ・小林 征雄 議員
 - Q 一時借入金の限度額を例年と同じ8億円と定めているが、13億円の学校建設の支払いを抱えて大丈夫か。
 - A 20年度は基金の繰り替え運用を4回やりましたが、財政調整基金が4億円程残りそうなので、極力この運用で済むよう努力します。
 - Q 学校建設基金が1億5000万円程残る計算になるが、残るのか、残すのか、その用途は。
 - A できれば2億円くらい残したい。夜間照明を含めたグラウンド整備、小学校の学区再編、一中の解体等22年度以降の補助 起債の受けられない出費に備えます。

特別会計

- ・青木 久子 議員
 - Q 商店街活性化を目指す商店街活性化を目指す内容は。
 - A 全体で78.6%ですが、駒籠地区はまだ整備後の年が浅いので36.6%です。今後加入促進をはかっていく考えです。
- ・齋藤 公一 議員
 - Q 整備完了した6つの農業集落排水の加入状況は。
 - A 全体で78.6%ですが、駒籠地区はまだ整備後の年が浅いので36.6%です。今後加入促進をはかっていく考えです。
- ・青木 久子 議員
 - Q 介護保険認定審査会の実情は。
 - A 審査会委員12人、月2回のペースで、夜6時から年間24回約450件の審査をしています。

委員会審査報告



予算特別委員会
委員長 星川 久

本会議より特別委員会に審査付託された平成21年度一般会計並びに9特別会計予算について全体審査を行い、さらに専門的に審査するため分科会を11日、12日の2日間開催し、各課毎に課長、主幹、主査の出席を得て詳細に審査をおこないました。各分科会の審査結果は、いずれも可決すべきであるとの報告であり、特別委員会においても財政事情の厳しい状況の中、効率的な予算執行の努力を要請し、原案のとおり可決すべきものと決定しました。